

別表

評価項目及び評価基準

以下の各項目の評価基準に基づき、各項目の配点の合計を100点満点として評価し、構成員の評価点の合計により算出する。なお、業務の実施計画及び実施体制等に関する評価点合計値の6割を最低基準点とする。

(1) 業務の実施計画に関する評価							
評価項目			評価点				
			10点	8点	6点	4点	2点
1	趣旨・目的	業務の目的を十分に理解し、提案内容に反映されているか。	10	8	6	4	2
2	地域精通度	可児市木曾川周辺に関して、自然や歴史の魅力を理解し、それらを活かす企画提案となっているか。	10	8	6	4	2
3	気球搭乗体験企画	気球搭乗体験企画について、参加意欲を促進させ、より多くの方に参加してもらえる効率的な運営方法を提案しているか。	10	8	6	4	2
4	独自提案について	木曾川渡し場遊歩道（かぐや姫の散歩道）を活用した独自提案について、来場者に対し、木曾川渡し場遊歩道（かぐや姫の散歩道）の魅力が広く伝わる参加型企画になっているか。	10	8	6	4	2
5	飲食ブース企画	コンセプトである「芋フェス」を訴求出来る企画となっているか。また、可児市の特産である里芋や飲食店自体の魅力をPRできる工夫がされているか。	10	8	6	4	2
6	制作物・レイアウトの妥当性	来場者が混乱しないように、制作物は適切な内容・設置場所・数量となっているか。	10	8	6	4	2
7	広報・PR	チラシは、ターゲットに向けて効果的にPRし、集客が期待できるデザインとなっているか。	10	8	6	4	2
小計			70点満点				
(2) 業務の実施体制等に関する評価							
評価項目			評価点				
			10点	8点	6点	4点	2点
1	事業実施の能力	本事業に類する事業を実施した実績を有しており、その知識、ノウハウ、経験等を十分に生かせることが期待できるか。	10	8	6	4	2
2	事業の実施体制	市や各関係団体等との連絡調整を密に実施し、計画を適正かつ確実に実施できる人員体制とスケジュールであるか。	10	8	6	4	2
3	事業費の妥当性	事業費の積算は提案された企画内容と整合し、適切なものであるか。業務規模と大きくかけ離れてはいないか。	10	8	6	4	2
小計			30点満点				